

面影地区まちづくり協議会
活動報告
(平成23年度・24年度分)

平成25年8月

1. 面影地区史跡案内板の整備

- ①尾崎翠文学碑
- ②土肥彦兵衛墓
- ③尾崎翠旧住居跡
- ④岡本柳翁墓
- ⑤今在家橋紀功碑
- ⑥松尾惣左衛門墓
- ⑦子宝地蔵
- ⑧いせ路道標





2. 面影山文学の散歩道歌碑取り替え（継続事業）

平成22年 12本

平成23年 5本

平成24年 17本

残り 3本



3. 面影山ウォークラリー

秋の紅葉シーズンに面影山を探索し、史跡を巡ったり、クイズを楽しんだりして、面影山に親しむ。23年、24年ともに約50名が参加した。







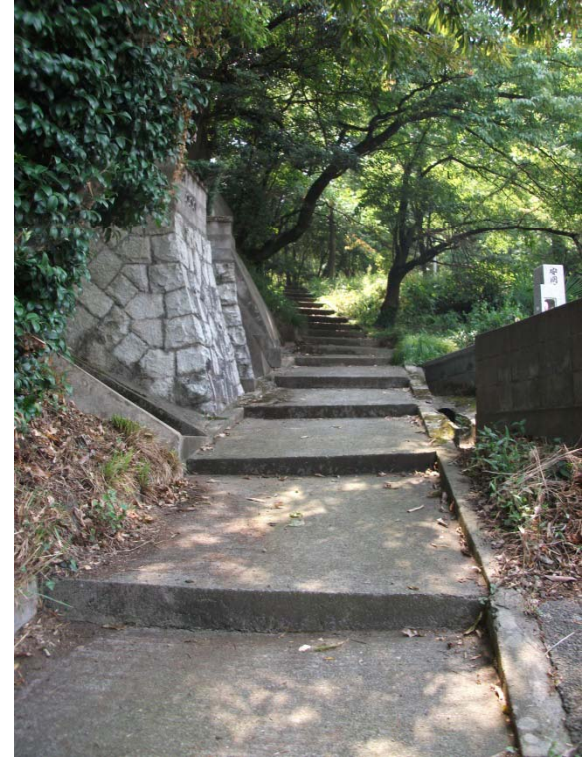


4. 防災マップの作成

前回（平成23年度地域づくり懇談会）において、課題として挙げられた防災事業のひとつとして、平成24年7月より面影地区防災マップの作成に取り掛かり、平成25年2月に完成。2,300の全戸に配布することができた。これは平成24年度のメイン事業であり、区長の方々の多大なる協力のもとに完成することができた。

5. 今年度の事業予定

- ①面影山文学の散歩道歌碑取替え3基
- ②面影山ウォークラリー
- ③忠魂碑参道手すり設置



6. 今後の課題・問題点

- ①防災の意識を低下させることのないよう、防災マップだけでなく、地震や水害に対するマニュアルづくりもこれからの課題である。

- ②面影山の歌碑を取り替えたり、史跡の案内板を作っても、全く知らない住民も多く、面影山に親しんでもらうための様々なアピールが必要である。